

5. 東海（地域別調査機関：（株）U F J 総合研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる	商店街（代表者）	・イラク情勢に関連した特需が発生し、その波及効果によって良い影響が出る。
		一般小売店〔土産〕（経営者）	・イラク情勢が一段落した後、復興活動に伴う良い影響が出る。
		百貨店（企画担当）	・春物の動きが良く、高級ブランド品も順調に推移している。
		スーパー（仕入担当）	・コンビニ等の出店が相次ぎ予断を許さないが、店舗改装や競合店とのより一層の差別化により、客数は増加する。
		乗用車販売店（従業員）	・新商品が出てくる。
		乗用車販売店（従業員）	・イラク情勢の行方が懸念されるが、経済の動向としては良い方向に向かう。
		乗用車販売店（総務担当）	・イラク情勢が一段落した後、原油価格も低下して、底打ち感が出てくる。
	変わらない	その他サービス〔介護サービス〕（職員）	・介護保険対象の福祉用具貸与品目が増え、新たな市場が伸びる。
		設計事務所（経営者）	・わずかではあるが、新しい計画が出てきている。
		スーパー（経営者）	・客単価は1800～2300円と低下したままである。雇用環境が不安定であり、イラク情勢の影響も心配される。
		スーパー（経営者）	・相変わらずのチラシ合戦で低価格による乱売が続いている。また、バーゲンを狙った買物客がだんだん増えてきている。
		スーパー（経営者）	・イラク情勢の影響が心配される。
		スーパー（店長）	・健康保険料、社会保険料の負担増加、発泡酒の増税等があり、今後の回復見込みはない。
		スーパー（店員）	・競合店の進出があり、来客数はかなり減少している。
やや悪くなる	スーパー（店員）	・客の低価格志向が強いため、競合店との価格競争が激化している。	
	コンビニ（エリア担当）	・同業他社との競合は更に厳しくなっており、売上の前年割れ状況は今後も続く。	
	衣料品専門店（企画担当）	・購買意欲を喚起できる要素がみあたらない。今後もシーズンピークでの売上の減少が予想される。	
	家電量販店（店長）	・新製品が一定のペースで出てくるが、エアコン等でも高額商品の売行きはあまり望めない。	
	一般レストラン（スタッフ）	・売上の前年比が低下している。	
	スナック（経営者）	・毎月の売上が前年を上回ることがない。客の話題も暗いものが多い。	
	都市型ホテル（スタッフ）	・ゴールデンウィークの宿泊予約が少ない。	
	美容室（経営者）	・通常のヘアカットにプラスアルファする部分で、お金を使わなくなってきている。	
	やや悪くなる	商店街（代表者）	・イラク情勢の影響で原油、石油製品の高とうが見込まれ、現状維持は難しい。
		商店街（代表者）	・商店街の雰囲気全体に弱い。
		一般小売店〔酒〕（経営者）	・昨年一年間で地元小売業の店舗数が10%程減少している。活気のある当商店街でも廃業、賃貸への契約変更などが6.5%ほどあり、今後も小売業の先行きは暗い。
		一般小売店〔高級精肉〕（企画担当）	・イラク情勢の影響が出てくる。
		一般小売店〔和菓子〕（企画担当）	・全ての面で先行きが不透明で、消費意欲が伸びて来ない。
		百貨店（売場主任）	・イラク情勢の影響で、輸入の多い靴などの革製品の仕入れ価格の上昇がある。
百貨店（企画担当）		・イラク情勢の影響で、客の購買意欲が低下する。特に高級輸入ブランドなどの高額品が影響を受けやすく、全体の業績にも大きなダメージとなる。	
スーパー（店長）		・イラク情勢の影響で、客は購買に対して一層慎重になる。	
コンビニ（経営者）		・個人経営の商店、コンビニで廃業が相次いでいる。	
コンビニ（エリア担当）		・各店の経営に余裕がないうえ、新たな競合店の進出予定がある。	
家電量販店（経営者）	・客は買物に慎重で、買い得商品ばかり購入している。そのため単価、売上も減少する。		

	乗用車販売店（経営者）	・イラク情勢の影響で、今後は消費がさらに減少する。	
	乗用車販売店（従業員）	・イラク情勢の影響もあり、先行き不安である。	
	住関連専門店（営業担当）	・リフォーム工事が多少出てきている反面、新築の落ち込みが著しい。	
	高級レストラン（スタッフ）	・客の賃金が伸びないうえに、社会保険などの負担が増加し、先行きに楽観できる要素がない。	
	観光型ホテル（スタッフ）	・割引パックの予約が中心になっており、一般商品は2割ほど落ち込む。	
	都市型ホテル（スタッフ）	・イラク情勢の影響で宿泊、宴会がキャンセルされている。	
	都市型ホテル（スタッフ）	・企業の努力だけではどうにもならない状況である。	
	旅行代理店（経営者）	・イラク情勢、北朝鮮情勢が大きな懸念材料になっている。	
	旅行代理店（従業員）	・イラク情勢の影響が更に顕著に出てくる。	
	旅行代理店（従業員）	・イラク情勢の影響で海外旅行が減少する。	
	タクシー（経営者）	・イラク情勢の影響が出てくる。	
	タクシー運転手	・イラク情勢の影響でガソリンの値段も高とうし始めている。	
	通信会社（企画担当）	・イラク情勢の長期化により、大きな影響が出てくる。	
	ゴルフ場（経営者）	・予約状況は前年を大幅に下回っており、回復の兆しが見えない。過去に経験の無い、非常事態である。	
	パチンコ店（経営者）	・客の消費意欲が冷えている。	
	パチンコ店（店長）	・客単価、稼働率を上げていたスロットル機の規制により、現状を維持、もしくは上向かせるのは困難である。	
	その他サービス [パチンコ機器製造販売]（エリア担当）	・パチンコ店との新規の商談が減少している。	
	設計事務所（職員）	・イラク情勢の影響が出てくる。	
	住宅販売会社（従業員）	・イラク情勢の影響により、消費意欲も低迷している。	
	住宅販売会社（企画担当）	・イラク情勢の長期化による影響が出てくる。	
	悪くなる	商店街（代表者）	・不況が続いているため、優良な店でも見切りをつけて廃業していく。
		コンビニ（店長）	・酒税の値上げにより、ディスカウント店やスーパーへますます客が流れていく。
		衣料品専門店（経営者）	・底が見えない状況である。
		乗用車販売店（経営者）	・他社が新型車を投入してくる。
		その他専門店 [雑貨]（店員）	・イラク情勢の長期化が消費意欲をますます低下させる。
		スナック（経営者）	・3月の歓送迎会の予約は2件しか入らなかったが、4月、5月と連休に入るため客は更に減少する。
		住宅販売会社（業務担当）	・住宅販売の動向をみても同業者の倒産等をみても、今後良くなる要素がない。
企業動向関連	良くなる	電気機械器具製造業（営業担当）	・イラク情勢が一段落すれば状況は良くなる。
	やや良くなる	輸送用機械器具製造業（総務担当）	・6月以降は受注残が改善される。
		輸送用機械器具製造業（工務担当）	・生産負荷、対前年比の台数ともに、高水準を維持している。
	変わらない	パルプ・紙・紙加工品製造業（総務担当）	・現在の販売量を維持するのが精一杯である。
		化学工業（人事担当）	・特に変わらないが、イラク情勢が長期化した場合は悪化する。
		電気機械器具製造業（従業員）	・比較的安定していた公共事業向けの部品でさえ、値崩れを起こしてきている。
		建設業（企画担当）	・地域の大型プロジェクト関連は予測が困難である。中型物件が今後増えたとしても、価格競争がよりし烈になるだけである。
	輸送業（エリア担当）	・3月決算期の動きでさえ昨年と比べて5%程度低下しており、今後しばらくは好転が見込めない。	
	輸送業（エリア担当）	・トラック輸送は受注が減少し始めてから2~3か月後に世の中の景気が悪くなるが、現在のところ受注は減少していない。	

	金融業（従業員）	・イラク情勢が長期化するかどうかで状況は変化する。
	金融業（企画担当）	・現在の市場価格でも利益が出るようなリストラが進まない限り、好転することはない。
	広告代理店（制作担当）	・定期的なイベントへの参加を今年は見送るといふ企業が出てきており、広告予算が減少してきている。
	新聞販売店〔広告〕（店主）	・折込広告件数に大幅な落ち込みはみられない。
やや悪くなる	食料品製造業（経営者）	・イラク情勢など不安定要素があり、先の見通しが立たない。
	金属製品製造業（従業員）	・設備投資は更に減少する。イラク情勢の影響で石油価格が上昇し、材料の値上げも懸念される。
	金属製品製造業（社員）	・仕事量が低迷している影響が今後更に出てくる。
	一般機械器具製造業（経理担当）	・イラク情勢の影響などによる外的要因が大きい。
	電気機械器具製造業（経営者）	・今後国内販売は年度末需要が一段落し、海外はイラク情勢の長期化が懸念されるため、需要が落ち込む。
	輸送用機械器具製造業（経理担当）	・イラク情勢の長期化に備えて在庫の上積みが必要である。
	輸送業（エリア担当）	・国内や米国景気の現状は思わしくなく、更にイラク情勢に伴う不確定要素が加わるため、仕事量に影響が出てくる。
	輸送業（エリア担当）	・イラク情勢の長期化の影響が表れる。
	広告代理店（従業員）	・企業や自治体の来年度予算に期待が持てない。
悪くなる	非鉄金属製品製造業〔鋳物〕（経営企画）	・市場の縮小が一段と進んでいる。
	公認会計士	・中小企業の淘汰がまだ一巡していないうえに、今後イラク情勢の影響も出てくる。
雇用関連	良くなる	-
	やや良くなる	学校〔大学〕（就職担当） 学校〔専門学校〕（就職担当）
		・43業種のうち31業種で求人増加がみられる。しかしイラク情勢が長期化すると状況は変わる。 ・東海地域では製造業で学生の求人が増加している。理系中心であるが、文系学生も理系の資格の取得者には求人が増加している。
	変わらない	人材派遣会社（社員）
		・派遣ニーズはあるが、派遣料金が抑制され、利益率が低下している。
		人材派遣会社（社員）
		・短期契約の比率が増加しており、慎重な様子がうかがえる。
		求人情報誌製作会社（編集者）
		・求人は3か月前と比較すると多少良くなっているが、1、2月と比較するとやや減少傾向である。
		求人情報誌製作会社（企画担当）
		・正社員の雇用意欲は依然として低く、アルバイト、パートの動きが中心である。
		職業安定所（所長）
		・求人数、求職者数は大きく変化していない。
		民間職業紹介機関（経営者）
		・東海地域は自動車業界の好況に支えられているが、イラク情勢が長期化すれば北米の販売台数に影響が始め、求人に影響が出てくる。
	やや悪くなる	人材派遣会社（社員）
		・派遣社員は増加しているが、正社員は減少の一途である。派遣社員も、取引先からのコストダウン要請が強まる。
		職業安定所（職員）
		・新規求人は好調な製造業に支えられ比較的安定しているが、今後は不良債権処理やイラク情勢等の影響により厳しくなる。
		職業安定所（職員）
		・企業は早期退職者のあっせんなど、人件費の節約によってリストラを進めている。
	悪くなる	-